

令和6年8月26日  
小樽開発建設部

## 北海道倶知安農業高等学校と教育支援パートナーシップ協定を締結します

小樽開発建設部は、倶知安商工会議所が中心となり産学官連携で取り組まれている地域産業を支える人材の育成に参画します。この一環として、北海道倶知安農業高等学校と教育支援パートナーシップ協定を締結し、所管事業現場を教育フィールドとして提供することや、現場実習の支援、出前授業、インターンシップ実習の受入れなどに協力してまいります。

下記のとおり、協定締結式を行います。

## 記

- 日時 令和6年8月29日（木） 15時00分～
- 場所 北海道倶知安農業高等学校 1階講義室  
（北海道虻田郡倶知安町字旭15）
- 締結者 北海道倶知安農業高等学校長 西村 博幸  
小樽開発建設部長 遠藤 平
- 内容 別紙
- その他 取材を希望される報道機関は、事前に下記問合せ先までご連絡ください。



※令和6年4月からスタートした第9期北海道総合開発計画は、多様な主体と『共に北海道の未来を創る』ことが中心的メッセージであり、計画の進め方として「官民の垣根を越えた共創」を掲げています。小樽開発建設部では、地方公共団体、住民、NPO、企業、教育機関等と官民の垣根を越えて協働・連携し、地域課題の解決や新しい価値を生み出す「共創」に取り組んでいます。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

技術管理課長

久保田 英樹（電話 0134-23-8305）

広報官

駒井 象次郎（電話 0134-23-9910）

（小樽開発建設部ホームページ）

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



## 協定締結の趣旨

北海道倶知安農業高等学校と小樽開発建設部は、持続可能な地域社会の形成・発展に貢献する、農業に関する基礎学力と規範意識を持った優れた産業人の育成のために、教育支援パートナーシップ協定を締結し、連携活動を推進します。

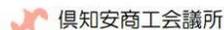
## 連携協力体制

- 小樽開発建設部の窓口は技術管理課
- 実施内容や日程は授業のカリキュラムに合わせて協議・調整

## 支援の内容

- 授業等への出張講義（出前講座）
- 授業等への指導及び助言
- 所管施設及び職場を、事業現場見学会や体験会等の教育の場として提供
- キャリア教育に関する支援
- 学校教育と、後志各地の地域づくり活動との連携支援
- インターンシップ実習の受入れ

## 倶知安商工会議所 令和6年度事業計画



### 【重点事項】

倶知安商工会議所が令和5年度で重点項目に掲げた「人材育成・深刻化する人手不足の解消」については、倶知安農業高校との地域経済連携に関する協定の締結、大学での移住・就業フェアの開催など積極的に取り組んできた。令和6年度においても本町経済の大きな課題である定住・定着人口増加のための住宅施策の検討、新規事業者・事業承継者の育成について町と連携、協力しながら課題解決に向けて取り組むほか、北海道新幹線・倶知安駅開業に向けた駅周辺整備の検討と開業後のまちなか賑わいづくりなどを重点項目に定め、地域唯一の総合経済団体として積極的に地域経済の発展に取り組んでいくこととする。

### 1. 人材育成

#### (1) 深刻化する人手不足の解消

本町の人手不足は深刻化しており、基幹産業である農業と観光産業にとどまらず全ての業種に拡大している。そのため、高校や大学時からの人材育成や減少する労働人口を補うICTやAIの活用など設備のオートメイション化に対する支援を調査研究するなど、産官学の連携で人手不足の解消を図る。

#### (2) 新規起業者・事業承継者の育成

令和4年度から開催しているビジネススクールを継続するほか、町内経済の持続的な発展に欠くことのできない新規起業者・事業承継者の育成を図る。また、町と連携して新規起業者・事業承継者への支援策についても実施する。

### 2. まちなか賑わいづくりとエリアマネジメントの検討

北海道新幹線・倶知安駅周辺整備に係る検討を町と連携して行うとともに、新幹線開業後に来街者はもとより町民が足を運びたいようなまちなかの賑わいづくりの検討を進めるとともに、商工会議所が所有する北1条西2丁目の土地活用について検討を始める。また、新幹線開業後の駅周辺施設や駅周辺エリアのマネジメントの役割を担うまちづくり会社設立に向けた準備を加速させる。

### 3. 定住・定着人口増加のための住宅施策の検討

#### (1) 若年者向け住宅施策の検討

地価の高騰により、アパート家賃や土地取得価格が上昇したことによって、本町は若年者が住みづらい環境となり、周辺町村への人口流出が増えているほか、人手不足の要因にもなっていることから、町や振興局と連携して若年者向けの住宅施策を検討する。

#### (2) 高齢者向け住宅施策の検討

北海道有数の豪雪地にあって、冬季間の間除雪など高齢者が本町に住み続けられる住宅環境の整備が従来より課題となっている。そのため、高齢者住宅やサ高住の建設について民間事業者の誘致など課題解決に向けた取り組みを町と協議していく。

#### (3) 町遊休地の活用、住宅建設・住宅改修の助成制度に係る調査研究と提言

令和5年度に町が販売した旧みなみ保育所跡地の分譲地には、定員を大きく超える応募があったことから本町に定住を希望する住民が多いたることが分かった。そのため、町遊休地の住宅用地としての活用や使いやすい住宅建設・住宅改修の助成制度について調査研究し、町に提言を行う。



▲倶知安農業高校と地域経済連携に関する協定を締結



▲令和5年度ビジネススクールの様子

## 倶知安商工会議所 令和6年度事業計画



### 令和6年度事業計画実施項目

#### ■地域を支える社会基盤整備の政策提言活動〔事務局〕

- 北海道新幹線早期完成と早期バス転換に向けた関係機関への要請
- 高規格道路の早期開通及び市街地・リゾートエリアの道路整備
- 国道・道道の整備要望
- 町道の改良整備及び生活環境整備の促進
- 地域・経済振興に即した政策提言

#### ■高校時からの人材育成〔事務局〕

- ・倶知安農業高校との地域経済連携に関する協定に基づいた地域産業人材の育成支援

#### ■北1条西2丁目の土地活用についての検討〔事務局〕

- ・北海道新幹線・倶知安駅の開業に向けたまちなか賑わいづくりや新規事業者支援など、商工会議所が所有する北1条西2丁目の土地活用について多角的な検討を始める

#### ■高齢者向け住宅施策の検討〔事務局〕

- ・高齢者住宅やサ高住の建設について、民間事業者の誘致など課題解決に向けた取り組みを町と協議していく

#### ■まちなか賑わいづくりの検討〔まちづくり会社準備室〕

- ・新幹線・倶知安駅開業に向けた駅前通りの在り方検討
- ・中心市街地活性化計画の策定協力及び都市再生法人の研究
- ・まちづくり会社設立に向けた準備の加速
- ・在来線や都市間バスなど二次交通の充実に向けた検討
- ・新幹線の貨物輸送を想定した在来線の活用についての検討
- ・スキーの町宣言の改訂（スキー関連産業の視点の追加）に係る検討

#### ■商業振興対策の推進〔商業振興委員会〕

- ・農工商連携による地域資源を活用した新商品開発の支援
- ・プレミアム商品券事業及び大売出し事業等への消費拡大活性化の支援
- ・倶知安町特産品等の情報発信及び販路開拓支援

#### ◆工業振興対策の推進〔工業振興委員会〕

- ・人手不足解消に向けた企業間マッチングプランの実施
- ・大手工事事業者への地元受注機会拡大の要請
- ・町内インフラ整備に係る意見交換の実施
- ・住宅関連事業者の情報発信事業
- ・町遊休地の活用、住宅建設・住宅改修の助成制度に係る調査研究と提言

#### ◆地域活性化対策の推進〔地域活性化委員会〕

- ・地域経済連携会議の開催
- ・経営相談、起業・事業承継相談（kbiz）の推進
- ・駅周辺や中心市街地のまちづくりに関する情報共有・意見交換
- ・経営環境調査の実施及び移住受入対策の推進

#### ◆小規模事業者支援事業の推進〔中小企業相談所〕

- ・青色記帳等の指導及び労働保険代行業務の実施
- ・各種制度資金の周知と活用促進
- ・各種共済制度への加入の推奨
- ・定期融資相談会の実施
- ・窓口相談及び巡回相談の充実強化並びに経営指導員の資質向上
- ・企業経営に関する調査及び情報収集
- ・伴走型小規模事業者支援事業の実施
- ・新規起業者・事業承継者の育成・支援
- ・事業継続力強化支援計画の事業実施
- ・ICTやAIの活用など設備のオートメイション化に係る支援の調査研究

#### ◆商工会議所組織・運営基盤の強化及び広報活動〔総務財政委員会〕

- ・会員増強及び財政基盤の強化
- ・高校時からの人材育成と定着化に向けた取り組み
- ・会員親睦・交流事業の実施
- ・ITを活用した各種支援策等の迅速な情報発信とホームページの戦略化
- ・会員企業への事業継続計画（BCP計画）の普及支援
- ・各種事業及び大会・イベント等の支援協力